

令和4年度 障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

1. 計画作成機関

八戸市教育委員会

2. 評価年度

令和4年度

3. 目標の進捗状況

(1) 採用に関する目標

目 標	目標値	実績値 (R4.6.1時点)
障がいのある会計年度任用職員の採用を推進します。	法定雇用率 2.6%	雇用率 3.26%

(参考)令和3年(R3.6.1時点)における雇用率は2.85%でした。

(2) 定着に関する目標

目 標	実 績
不本意な離職者を極力生じさせません。	不本意な離職は生じておりません。

4. 取組実施状況

(1) 障がいのある職員の活躍を推進する体制整備

障がいのある職員の相談窓口を、「教育総務課総務企画グループ」として、障がいのある職員と必要に応じて面談を行うなど、いつでも相談できる信頼関係の構築に努めています。

(2) 障がいのある職員の活躍の基本となる職務の選定・創出

各部署に対して障がいのある職員が実施可能な業務を照会し、その内容を整理した上で、職場実習の実施や会計年度任用職員の採用にあたってのマッチングの参考としています。

(3) 障がいのある職員の活躍を推進するための環境整備・人事管理

- ① 会計年度任用職員の任用については、市長事務部局と連携し、ハローワーク八戸を活用した求人の積極的な周知や採用後の就労に関する相談など働きやすい職場環境の構築に努めています。

- ② 障がい者の就労支援策として、八戸圏域障がい児・者支援連絡協議会と連携し職場実習の受入れをしており、令和4年度は、1課で2名、1校で1名を受け入れました。
なお、小中学校に対しては、効果的な職場実習の受入れを検討するため、毎年具体的な実習内容等について調査を行っています。